

株式会社あさひ（サイクルベースあさひ）

取り組み内容

気軽に腰かけられる「マイナビバイトチェア」は受付カウンターに設置されており、特に事務作業を行う際に活用されています。導入前は、ローカウンターでは椅子を使用していたものの、ハイカウンターでは立ったままの作業が一般的でした。イスの導入により、従業員は必要に応じて座ることができ、業務の効率化や快適性の向上が期待されています。



事業者の声

現場では、事務作業や小休憩の際に活用され、仕事にメリハリをつけられると評価されています。また、バックヤードでの水分補給時にも活用されており、立ち仕事が多い環境の中で適度に座ることで、疲労軽減や作業効率の向上につながると好評です。

特に腰痛を抱える従業員にとって大きなサポートとなり、快適な職場環境づくりに貢献しています。この取り組みを通じて身体への負担を軽減し、従業員の安心感が増すことで、長期的な雇用の維持や職場環境の改善にもつながると考えています。

今後も、安全性の向上と働きやすい職場環境の整備を進め、従業員が快適に働ける環境づくりに努めていく方針です。

現場の労働者の声

私たちの職場では、業務の繁忙が落ち着いたタイミングでの事務作業や小休憩、一部のレジ業務、ミーティングの際に「マイナビバイトチェア」を活用しています。特に嬉しいのは、高さ調整が可能なことです。それぞれの従業員が自分に合った高さで使えるため、無理なく快適に作業ができます。

さらに、軽くて持ち運びがしやすいことも大きなメリットです。使用しないときは簡単に端に移動できるため、スペースを有効活用できるのも助かっています。状況に応じて柔軟に活用できるので、職場環境をより快適にしてくれる存在です。



その他の取り組み

弊社では安全面と従業員の身体負荷を考慮して、自転車の展示台の高さを見直し、順次低いものに変更しています。

これにより、展示している自転車の取り扱いがより安全になり、事故リスクの軽減と、従業員の身体負荷を軽減しています。